

# LPM2017-The 18th International Symposium on Laser Precision Microfabrication

## 第 18 回レーザ精密微細加工国際シンポジウム

理化学研究所 光量子工学研究領域  
ユニットリーダー 杉岡 幸次  
(平成 28 年度国際会議等開催準備助成 AF-2016241)

キーワード：レーザ，微細加工

### 1. 開催日時

平成 29 年 6 月 5 日(月)～平成 29 年 6 月 8 日(木)

### 2. 開催場所

富山国際会議場  
〒930-0084 富山市大手町 1-2

### 3. 国際会議報告<sup>1)</sup>

レーザ精密微細加工国際会議 (LPM)は(一社)レーザ加工学会 (JLPS)主催の会議であり、1 年ごとに国内と国外で交互に開催している。国内では過去に大宮、大阪、奈良、京都、神戸、高松、新潟、小倉で開催された。今回は第 18 回目として 2017 年 6 月 5 日から 6 月 8 日にかけて、富山市の国際会議場にて開催した。

会議初日のプレナリーセッションの講演 3 件、中 2 日のポスター発表のショートプレゼンテーションおよび最終日のジョイントセッション 3 件を除き、3 パラレルセッションで開催されるとともに、中 2 日の昼食時には、ポスターセッションも行った。134 件の口頭発表 (プレナリー講演 3 件、招待講演 24 件、一般講演 107 件)、53 件のポスター発表の合計 187 件の研究発表から構成されるプログラムを構成できた。また口頭発表の内、今年度は次の 3 つの特別セッションを設け、集中した議論を行える場を提供できた。

- 1) Lasers and nanoparticles in liquid
- 2) Optimization of laser ablation processes using ultrashort pulse lasers
- 3) Laser processes for packaging of high power electronics and energy storage systems

LPM2017 参加者数 264 名中、134 名が日本からの参加、残りの 130 名が海外 21 カ国からの参加者であり、日本におけるレーザ加工の国際会議としては最大級のものであると評価される。参加者数の国別内訳を表 1 に示す。海外からの参加では中国が 31 名と最も多く、ドイツ、台湾がともに 17 名、アメリカ 11 名、リトアニア 10 名、イギリス 7 名、フランス 6 名、韓国 5 名、インド、ロシア、スイスがともに 4 名、イタリア 3 名、シンガポールとオーストリアが各 2 名と続く。それ以外は、カナダ、ベル

表 1 国別参加人数

国名	人数	国名	人数
日本	134	スイス	4
中国	31	イタリア	3
ドイツ	17	シンガポール	2
台湾	17	オーストリア	2
アメリカ	11	カナダ	1
リトアニア	10	ベルギー	1
イギリス	7	チェコ	1
フランス	6	ルクセンブルク	1
韓国	5	ルーマニア	1
インド	4	スペイン	1
ロシア	4	トルコ	1
		合計	264

ギー、チェコ、ルクセンブルク、ルーマニア、スペイン、トルコであった。中国、台湾、韓国を中心としたアジア諸国からの講演も多く、レーザ微細加工の取り組みが我が国、そして近隣において活発になってきていることが感じられる。

本会議は、レーザ微細加工分野において基礎研究者、エンドユーザー、レーザマニュファクチャラーが一堂に会し、レーザ材料相互作用の基礎科学からレーザ微細加工技術の現状、次世代のレーザ微細加工のトピックスや求められる方向性等、幅広く議論できる数少ない国際会議であり、非常に有意義なものであった。また、会議期間中はテーブルトップ展示も併設して開催し、レーザ微細加工を支える科学基盤の向上に寄与することはもとより、レーザ微細加工技術発展のために必要な将来技術なども議論でき、社会的にも有益な成果を挙げることができたものと確信している。

### 謝 辞

本会議を開催するにあたって、公益財団法人天田財団より国際会議等開催準備助成を賜りました。ここに篤く御礼申し上げます。

### 参考文献

- 1) Symposium Program and Technical Digest of LPM2017, (2017) in Toyama.